

年度 **5 針**

向井 久晃

ります。 座により健康意識の向上に努めてまい 育活動を行うとともに、広報や出前講 による子育てや健康に関する相談、食

ては、 まいります。 病気の早期発見、 料とすることにより受診機会を広げ、 h により受診率向上を図り、 国の国保保健事業を活用した受診勧奨 特定健診の未受診者に対しましては、 肺がんなど5つのがん検診につい 対象年齢を特定し自己負担を無 重症化防止に努めて また、胃が

のワクチン接種が北海道でも実施され 定期予防接種については、日本脳炎

> 診推進事業 □日本脳炎定期予防接種事業 がん・乳がん・子宮頸がん)検 □がん(胃がん・肺がん・大腸 【主な事業】□新規■継続 新たに全額助成いたします。

たふくかぜ・ロタウィルス・イ □定期予防接種費用助成事業 ンフルエンザ) □任意予防接種 (B型肝炎・お 費用助成事業

〈高齢者福祉の充実〉

高齢者が安心して住み続けら

亚 な形の介護予防事業を提案して いきたいと考えております。 さ



職員を社会福祉協議会に配置し、 ものとしており、 成年後見に係る業務体制の強化を図る てまいります。 を目途とした計画的な体制強化を図っ 離島地区における高齢者対策につい 専門的役割を果たす 3 年

ます。 取組を含め、 ては、地域おこし協力隊の配置による 引き続き努力してまいり

□機能維持向上(運動習慣・外出機会向 【主な事業】 □新規■継続

上) 事業 口介護サー -ビス資格取得奨励事業

ロデイサービスセンター、

いきいきデ

等 □地域おこし協力隊事業(高齢者支援 センター整備事業 イサービスセンター、 天売高齢者支援

■成年後見利用支援事業

〈障がい者福祉の充実〉

労支援等の事業を継続してまいり 用や自立の促進、交通費の助成、 継続するとともに、障がい者等の雇 活動支援事業や基幹相談支援事業を 障がい者福祉計画に基づき、 地域 就 ま

28年度に留萌管内で開催されます



を迎える大会の成功に向け着実に取技の開催を担うことから、障がい者本町は、車椅子バスケットボール競 北海道障害者スポーツ大会において、 り組んでまいります。 また、 知的障がいや精神障がいな

事業は、 てまいります。 の支援施策とする成年後見利用支援 どの理由で判断能力が不十 高齢者対策と同様に強化し -分な方へ

【主な事業】□新規■継続

■障害者自立支援事業

(児童福祉の充実)

てまいります。 天売保育施設整備などの事業を実施し に基づく施設型給付、放課後児童対策 実現に向け、子ども・子育て支援新制度 将来を担う子どもの健やかな育ちの

て支援の環境づくりを引き続き推進し の継続など、地域における多様な子育 合を考慮した一時預かり事業への補助 発達支援センターの運営、 てまいります。 また、子育て支援センターや子ども 保護者の都

ながら、

替制度の促進など、

収納の確保に努めてまいり。促進など、関係課と連携し

(町民主体の推進)

また、

保険税の徴収強化や口座振

目的に、他の町内児童施設を対象とし ましては、 羽幌保育園の閉園に備えた対策とし 児童と保護者の不安解消を

> 係機関との協議を行いつつ事業拡大へ 子ども・子育て支援事業計画を基に、関 て支援センター事業につきましても、 た体験入園、 の検討を行ってまいります。 交流会などの実施や子育

【主な事業】□新規■継続 ■子ども・子育て新制度による給付事業

- 一時預かり事業
- ■天売保育施設整備事業

(社会保障の充実)

ます。 報酬支払の推進、 健指導の受診率向上を目指してまいり 病予防対策として、 の利用普及、 レセプト点検の強化による適正な診療 減により安定的な運営を確保するため、 国民健康保険事業では、医療費の削 加入者の健康維持及び疾 ジェネリック医薬品 特定健診や特定保

広い人材育成に努めてまいります。

【主な事業】□新規■継続

羽幌国際交流協会補助事業

続した交流を支援し、

国際的視野

の

高等学校と北海道羽幌高等学校の継

国際交流協会による韓国素明

女子

〈国際化の推進〉

地域おこし協力隊事業(地域活性化)

離島地区総合研修センタ

改修事業

ピー ます。 Ø 平成37年度には、 地域の実態を把握しながら事業 クを迎えると予想されているた 高齢者 人 \Box が

に取り組んでまいります。

信してまいります。

また、

広聴活動として、

町民の皆

方々に対しても本町の魅力を広く発

に情報を提供するとともに、

容充実により、

するとともに、町外の、町民の皆様へ積極的

広報はぼろや町ホ

〈コミュニティ活動の充実〉

ミュニティ活動の維持又は活性化に努 積極的な地域とのかかわりにより、 能向上を図るとともに、都市住民を町 民として招き入れ、定住に係る活動や 町民の皆様が使用する各種施設の機 コ

めてまいります。

【主な事業】□新規■継続

成28年度町政執行方針

れるまちづくりを推進するため、	らに、外出の機会を広げることによる
第6期介護保険事業計画で目標	運動や認知機能の維持と、将来の要介
としているグループホーム等を	護者増加率の低減を図るため、循環バ
はじめとするサービス供給体制	ス「ほっと号」の乗車料金を助成して
を充実させてまいります。特に、	まいります。
計画2年目となる本年について	また、高齢者等が必要とする施設や
は、新たな試みとして、高齢者が	サービスに携わる人材については、今
それぞれのライフスタイルに合	後を見据えた育成が急務であることか
わせ、かつ、自分のペースで運動	ら、資格取得のための経費を一部助成
できる機会を提供するものとし	してまいります。さらに、認知症や判
て、総合体育館を活用した新た	断能力が不十分な方への対策として、

	かそう、 引会 目立 いつ 直転 いがい く、 域による取組を進めてまいりました。 を捉え、事務事業に応じて広
や利用者からご意見を聴取し、ご理解	<i>V J</i>
をいただきながら、マネジメント計画	りに重要すきな金属していいしい。
ふるさと納税制度については、27年	白いたも言言をたれてし、ことしてい
库	安心で魅力的な田舎暮らしがで
どの贈呈を始めたところ、多くの皆様	きるまち
- 15	
町の魅力を全国に発言し、いただきまいただくことができました。今後も本	〈農業の振興〉
Ð	まで、打つ)目したマントへ、ついいでは見ていた。へいてえて
	農地の規模拡大や集積等へ支援す
りある畜産経営に向けた対策を推進	
また、焼尻めん羊牧場については、	
必要な整備を行ってまいりましたが、一昨年の堆肥や死亡獣畜の問題から	〈商工業の振興〉
信頼回復を図るべく引き続き管理体	町内事業者の活力を生かすことが
【主な事業】□新見■継涜制を強化してまいります。	これの周系幾周に直ちた死、責必要不可欠でありますことから、商
-	極的な事業活動に対し各種助成制度
■焼尻めん羊牧場管理運営事業	や農商工連携事業者による地域資源により支援を行うほか、農林漁業者
〈水産業の振興〉	業化に向けた取組に対し支援を行うを活用した新製品開発などの6次産
漁業後継者育成のための新規就業	など、地域経済の活性化を図ってま
しているトドなゴこよる刺網披害へ者対策をはじめ、漁業被害が深刻化	いります。
の支援を引き続き行ってまいります。	A
また、漁業経営の安定化と限りあ	CI
る水産資源を持続的に供給できるよ	
う漁業者及び関係団体とともに水産	
業の振興に努めてまいります。	
天売・焼尻地区におきましては、離	P3
魚昜の柱蚕力句とや魚巻の再生こ周島漁業再生支援交付金事業を活用し、	
する実践的な取組を推進し、離島漁	INCOME DE LA CALIFICIA DE LA CALIFICA
■川閉皮系け長に同川月再生	
■東綿裾害��策共同利用事業	

めてまいります。 を行いながら、地域森林の振興に努 や民有林普及事業等、 きましても、民有林除間伐奨励事業 備を進めてまいります。 ■町有林整備事業 【主な事業】□新規■継続 町独自の助成 民有林につ と 整

■未来につなぐ森づくり推進事業 ■民有林除間伐奨励事業

〈畜産業の振興〉

な畜産物の安定的生産を図るととも 草地改良事業による安全で高品質

性部事業補助) 【主な事業】□新規■継続 ■地域活性化事業(商工会青年部及び女

会(観光協会)

■天売ウニまつり、

焼尻めん羊まつり

■中小企業特別融資及び利子補給事業

■観光施設整備事業

(勤労者対策の推進)

町独自の助成制度である雇用促進

(離島支部)

■企業振興促進事業(拡充)

□創業支援事業

□6次産業化推進事業 □販路拡大支援事業

〈観光の振興〉

を訪れ、魅力を味わっていただけるよ う、観光協会をはじめ旅行者にかかわ 捉えながら、一人でも多くの方が本町 地域に活力と潤いがもたらされる事業 る様々な事業所とも連携をしながら、 旅行者のニーズや観光市場を的確に

> ン留萌中部・北部通年雇用促進協議 ては、近隣5町村で組織する「オロロ

進を図ってまいります。

また、季節労働者対策につきまし

加させ、若年者の流出抑制や定住促 町内事業者による雇用の受け皿を増 助成制度を浸透させることにより、

海フェリーと連携し、観光シーズンの の増加を目指してまいります。 金を3割引きすることにより、 6月から8月までの3箇月間の高速料 観光施設については、 また、離島観光振興のために羽幌沿 いきいき交流 観光客

図ってまいります。

な整備を行い、利用者の利便性向上を センターをはじめ各施設において必要

〈住環境の整備〉

■通年雇用促進支援事業

【主な事業】□新規■継続

■はぼろ甘エビまつり、

はぼろ花火大

を進めてまいります。

老朽化した住宅の効率的な建替整備

公営住宅等長寿命化計画に基づき、

町営住宅は、住宅マスタープラン・

を行ってまいります。

■季節労働者援護事業

会」の実施事業を支援するなど、季節

労働者の通年雇用化の促進を図って

まいります。

【主な事業】□新規■継続

■雇用促進支援事業

様の声を直接お聞きし、町政運営に	ます。
反映させるための町政懇談会を開催	【主な事業】□新規■継続
いたします。	■公共施設マネジメント計画策
さらに、まちづくりを支える人材	定事業
育成を積極的に進めてまいります。	■まちづくり応援寄付金推進事
【主な事業】□新規■継続	業
□地域魅力PR事業	
□日本ハムファイターズ応援大使活用	(広域行政の推進)
事業	
■町政懇談会の開催	これまで、電算共同化やし
■人づくり事業基金補助事業	尿処理、さらには医療対策な

ど、その必要性や効率性など

平

す。

【主な事業】□新規■継続

成28年度町政執行方針

る農業後継者対策事業をはじ	ロアスパラ振興対策事業
め、経営所得安定対策、日本型	■農業後継者対策事業
直接支払制度、鳥獣被害防止対	■農業経営所得安定対策事業
策事業などを推進してまいり	■基幹水利施設管理事業
ます。	■道営農地整備事業
また、用排水施設や圃場の整	
備などの基盤整備事業による	〈林業の振興〉
生産性の向上に対する支援の	
ほか、法人化や災害時における	町有林については、災害を未然
支援など、地域の実態に即した	防ぎ、更に良質な木材を生産すべ
農業振興を推進してまいりま	間戈等を行い、適正な維寺管理と

べ 然くに

■公営住宅建設・解体事業	【主な事業】□新規■継続		等に努めてまいります。	を推進し、町内の景観や環境の保全
【主な事業】□新規■継続	ります。	に事業を推進してまい	は、関係町村と連携し、適切	た広域し尿処理につきまして 平



〈交通輸送体系の充実〉

□空き家等対策推進事業

〈環境衛生の充実〉

□民間賃貸集合住宅建設促進事業

適正化事業

■産業廃棄物埋立処理場

□し尿処理事業

■住宅改修促進事業

境への負荷を軽減する循環型社会を形

良好で快適な生活環境を確保し、環

成するため、ごみの分別収集による資

成市町村との連携の下、

バス路線については、構

市町村間を縦貫する

のできない社会基盤と

産業活動に欠かすこと

に努めるほか、機能向

して、適切な維持管理

業 購入補助事業 ■地方バス路線車両 ■離島航路運行補助事 〈道路網の整備〉 町道は、町民生活や 〈港湾の整備〉

□長久橋補修工事

□蕗原橋補修設計

【主な事業】□新規■継続

まいります。

限り反映するよう、 旧フェリー岸壁に避難することを余儀 す。このため、 けた取組が喫緊の課題となっておりま るフェリーの係船に支障があるため、 の協議を重ねるほか、 全な港を目指し、 なくされており、この事態の解消に向 羽幌港中央ふ頭では、荒天時におけ 静穏度の向上による安 利用者の声を可能な 国及び関係機関と 国直轄事業によ

設機能の強化を進めてまいります。 漁港の役割を併せ持つ港湾として、 る整備を継続し、離島との交流拠点や 休止港である天売港、焼尻港につき 施

理に努めてまいります。 の向上を図るとともに、 ましても、 【主な事業】□新規■継続 利用者の安全確保や利便性 適切な維持管

■国直轄整備事業

■羽幌港、 焼尻港、天売港補修事業

(上水道の整備)

業務の効率化やコスト削減による



事業を運営してまいります。 経営の健全化を図るとともに、安全・ □配水池防水涂装工事 □浄水場受配電設備更新設計 安心な水道水の安定供給を重点に、 【主な事業】□新規■継続

〈簡易水道の整備〉

持管理を徹底し、経営の効率化に努 水を安定供給するため、各施設の維 上水道と同様に、安全・安心な水道

めてまいります。。 【主な事業】□新規■継続

■量水器取替工事

■天売・焼尻地区施設改修事業

〈下水道の整備〉

続可能な状況にあるものの、水洗化率超え、下水道計画区域内の大部分が接 り実施している補助制度等を継続し、 が約62%でありますことから、 水洗化の向上に努めてまいります。 また、下水道計画区域外の町民に対 本町における下水道整備率は99%を 従前よ

進に努めてまいります。 しましても、合併処理浄化槽の普及・促

> 【主な事業】□新規■継続 水洗便所改造等補助金及び資金貸付

制度

■合併処理浄化槽設置補助事業

〈防災体制の整備〉

備に努めてまいります。 どをまとめた防災のしおりを作成し、 ため、平常時の備えや災害時の行動な おける防災対策の有効的な実施を図る 町民が安心して暮らせる防災体制の整 た地域防災計画については、本計画に 27年度に全面的な見直しを行いまし



に耳を傾けながら、

未来につながる

「まちづくり」にしっかり取り組んで

まいります。

すためにも、優れた地域資源を大切

本町が有する可能性を最大限生か

にし、町民の皆様から寄せられた声

要な毛布、スト 図ってまいります。 の整備を行い、防災資機材の充実を 災害時における避難所等の開設に必 ーブ、発電機、備蓄食糧

進めてまいります。 討し、町民への情報伝達手段の構築を じた効率的かつ合理的な整備構想を検 進するため、本町の地理的状況等に応 また、防災行政無線の整備計画を推

【主な事業】□新規■継続

□防災手引作成事業

■防災資機材購入事業

□防災行政無線整備事業

る基本的な考えを申し上げました。 〈むすびに〉 以上、平成28年度の町政執行に係

げます。

理解とご協力を心からお願い申し上

町民の皆様と議員各位の一層のご

(平成28年3月8日第2回羽幌町議会定例会抜粋)

町民の皆様が所有する住宅に対し	源リサイクルの促進やごみの
ましては、快適な住環境の保持に係	減量化に取り組むとともに、関
るリフォームに対し助成を行うほか、	係機関と協力し不法投棄防止
町内における住宅不足を解消し定住	対策を継続してまいります。
を促進するため、民間賃貸集合住宅	産業廃棄物処理場の埋立超
を建設する方に対し、費用の一部を	過への対応につきましては、
支援してまいります。	新たな最終処分場の建設に向
また、空き家対策については、所	け、羽幌産廃処理協同組合と
有者等により管理されることを前提	連携し、事業を進めてまいり
とした適正管理を促しながら、空き	ます。
家等の状態に応じた有効活用や解体	羽幌浄化センターを活用し

成28年度町政執行方針

効率的な運行が図れるよう、バス	上を図るための改良を行ってまいりま
事業者への支援に努めてまいり	す。また、雨水対策として、管渠の老
ます。	朽化や豪雨等による冠水被害防止のた
町内循環バス「ほっと号」や	めの整備を行うほか、橋梁については、
フェリーターミナルとバスター	長寿命化修繕計画により損傷度や路線
ミナルを結ぶシャトルバスは、地	の重要性を踏まえ、計画的な補修を行
域の足として、より一層定着する	うなど、道路網の安全・安心に努めてま
よう努めてまいります。	いります。
離島航路については、離島住民	【主な事業】□新規■継続
や観光客等の利便性向上に努め	□幸町南6丁目連絡線道路改良・舗装工事
るとともに、利用の促進を図って	□栄町第4排水区管渠布設工事